長期的視点から考える

働きやすい職場を目指すことでうまれるメリットとは？

誰もが働きやすい職場を作ることで、どのようなメリットがうまれるのでしょうか？

性別・年代を問わず多様な生活スタイルのある現代。子育てや介護など置かれている状況もさまざまです。仕事だけでなく個人の時間や生活も大切にし充実していることが事業のメリットにもつながると考え、積極的に職場の環境づくりをしている企業があります。

今回、すでに取り組みを始めている3つの事業所に働きやすい職場の環境づくりについて内容や想いを伺ってみました。

石田缶詰株式会社

代表取締役　石田雅則さん

■「いい会社づくり～自分らしさ、石田缶詰（うち）らしさ」

来年65周年を迎える石田缶詰株式会社のモットーです。この"らしさ計画"は、2016年～2024年までの長期経営計画。さまざまな事業を社員全員で推進、構築しています。

■わが社の取り組み

育児、介護休業の他、「バースデー休暇」「半日有給休暇」会社を一斉に休みにする「計画有給休暇」などを取り入れています。誰がいつ休むのか社員全員が分かるように現場のホワイトボードに記入し、休みが重ならないように工夫。さらに「人事評価制度」を導入。年4回専門家を招き色々な分野の勉強会を実施するなど、社員教育にも力を入れています。

■社員の健康が一番

自分の健康を意識してもらえるように、男女別の体重計を設置しています。健康診断で所見がある人を対象に保健委員の指導も受けてもらっています。また、「ノー残業デー」や「プレミアムフライデー」を取り入れ「ワーク・ライフ・バランス」を推進。体と心の健康に気を配っています。社員の健康管理にも石田缶詰らしさが光っています。

■人のため、社会のために

子ども食堂へ食材の提供、児童養護施設の支援、周辺道路美化活動など多くの事業を展開。さらに、缶詰のタイムカプセルをつくる「思い出の感詰め※プロジェクト」をスタート。イベントや教育機関において多くの皆さんに未来を届ける活動を行い、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

※「感詰（かんづめ）」は感動を詰める意味です。

わが社の良いところ

社員同士のコミュニケーションがとれていると思います。親が病気になったとき、社長には親身になっていただきました。その思いに応えたく仕事をがんばることができます。また、従業員が互いの声を聞き合える社風のため、問題が生じても短時間で解決できます。アットホームでチームワークの良い会社です。

鈴木由美さん

いっしょに話を伺った管理本部長
白鷺正人さん

社会福祉法人正生会
特別養護老人ホームつばさ

理事・施設長　奥川清[illegible]さん

④、⑤

■より良い人材を確保するために

介護は人と人とがかかわる仕事。職員の元気な笑顔や明るい挨拶が大切です。

「男女共同参画社会づくり宣言」をしたのは、働きやすい環境を整えることで、より質の高い人材を確保し育てることができると考えたからです。いろいろな制度を作っても経営が成り立つのか、うまく回っていくのかと悩みましたが、離職率も下がり今では良かったと思っています。

■力を発揮してもらうために

能力・業務の評価や資格によって6段階のキャリアアップ制度があります。新人に対しては年の近い先輩が相談に乗るプリセプター制度のほか、交換日記形式の新人指導表でフォローしています。また、有給休暇を取りやすくするために、シフトを決める時に休暇をあらかじめ組み入れる工夫をしています。

■地域と一体となって

海が近く近隣に高い建物もないため、外階段を設置して津波避難ビルに登録。それがきっかけで、隣接するグループホーム入所者の避難を地域の方に手助けしてもらえる仕組みができ、防災訓練も一緒に行うようになりました。

施設長を補佐する
[illegible]崎美子さん

このように円滑な避難に向けた創意工夫が数多くみられることや、内閣府作成の「津波避難訓練事例集」で先進事例として紹介されるなど、防災体制の整備に多大な貢献をしたことが評価され、「平成29年度防災功労者担当大臣表彰」を受賞しました。

また、施設を開放して相談に乗る「認知症カフェ」、専門家を派遣しての「出前講座」、小中学生のための「交通立哨」、開所当時から続けている「秋まつり」などを通し積極的に地域との連携を深めています。

■誇りの持てる職場に

職員がこの施設を自慢に思い、自信や誇りを持って働けるようにしたい。そのためにも地域に貢献し、仕事と家庭の適切なバランスが保てる環境を整えていきたいです。

インタビュー：明田実奈さん

ここで働き始めて5年目です。育児休暇、リフレッシュ休暇、10月に新規開設した企業内保育所などを利用しています。子どもの急病でも休みやすい雰囲気が良いですね。互助会からは、クラブ活動・親睦会への補助も受けられます。上司にも恵まれていますし、施設がきれいなところも気に入っています。あとは、記念日休暇があると嬉しいですね。

株式会社 大友メディカル（おおとも接骨院）

院長　大友康広さん

③

チームワークの
良さが光る、
おおとも接骨院の皆さん

スタッフは全員女性という中で、働きやすい職場環境づくりを目指して奮闘する院長にお話を伺いました。

従業員の皆さんに聞きました
「会社のここが好き！」
- 院長の親しみやすい人柄が好き
- ONとOFFがちゃんとあるのが良い
- 休みが取りやすい
- 話しやすいフレンドリーな職場の雰囲気
- 相談に乗ってもらえる

■長期的な視点を忘れずに

正社員・パート職員全員がより良いワーク・ライフ・バランスの下、充実した生活を送ることがサービスの向上につながると考えています。「休養を取らないと良い仕事はできない」がポリシーで、有給休暇取得100％を目指し、社員旅行や社員交流会も実施しています。お客様のために保育士のいるキッズルームを用意していますが、夏休みなどには従業員の子どもも預かっています。

中高生に体幹トレーニングの指導を行ったり、青年会議所主催相撲大会の救護を担当したり、県主催の健康フェアに参加するなど地域貢献活動にも力を入れています。

■風通しの良い職場環境

皆の意見を聞くため、月に一回ほど院長・正社員・パート主任の代表の三者で話し合いの場を設けています。また、必要に応じて個人面談をするなどコミュニケーションを大切にしています。

正社員については県主催のセミナーに積極的に参加しキャリアアップを図り、パート職員についてはステップアップのための条件を"見える化"することでわかりやすくしました。

パート主任が中心となりシフトを融通しあい、授業参観などの時でも柔軟に対応しています。

■これからの課題

産休制度はありますが、これまでは該当するスタッフがいませんでした。今後、若い社員たちが妊娠・出産したとき実際に[illegible]していくか、また介護休暇が必要になった場合にどのように仕組みに取り入れていくかが課題となります。

子どもから大人まで

※紹介した本は焼津・大井川図書館で借りることができます。
※紹介：焼津市立焼津南小学校　学校司書　杉村[illegible]

名コックだよ、おとうさん

○作者：国松俊英　○出版社：岩崎書店　○出版年：1989年

対象 小学校低学年から

家を留守にするお母さんに代わって、張り切って料理に挑戦するお父さん。子どもたちが心配そうに見守る中、どんな料理が出来上がったのでしょう？子どもたちへの『父の愛』も感じられる作品です。

ただいまお仕事中
大きくなったらどんな仕事をしてみたい？

○文：おちとよこ　○出版社：福音館書店　○出版年：1999年

対象 子どもから大人まで

28種の職業について、豊富なイラストで分かりやすく紹介しています。仕事内容も具体的に描かれているので、将来の職業を考える良いきっかけになります。他業種に対する意外な発見があり、大人にもお勧めです。

私は恥ずかしい

○著者：石坂啓　○出版社：文藝春秋　○出版年：1994年

対象 一般

妻として母として仕事を持つ社会人として、さまざまな視点で書かれたエッセイ。日常のごく普通の出来事から社会問題まで、親しみやすい文体でつづられています。女性はもちろん男性も楽しく読める一冊です。

やめよう「DV」！～これも暴力、あれも暴力～

女性に対する暴力をなくす運動週間　11月12日～25日

DV（ドメスティック・バイオレンス）という言葉はご存知ですか？夫婦や恋人など、親密な関係にある（あった）者から振るわれる暴力がDVです。

「暴力」と聞くと、殴る、蹴るなどの「身体的暴力」だけと考えられがちですが、DV防止法が禁止する「暴力」には、暴言を吐く、無視するなどの「精神的暴力」、生活費を渡さないなどの「経済的な暴力」、家の外に出さないなどの「社会的隔離」、性行為を強要するなどの「性的暴力」なども含まれます。

DVは、基本的人権を脅かす犯罪行為です。毎年11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動週間」です。これを機に自分や周囲の人の言動を振り返ってみましょう。

編集後記

©かわいまちこ

- 民間学童保育「学童はちみつ」を取材しました。子育て期、働く上でいくつもの壁を感じます。その障害となる壁を1つ取り払ってくれる存在だと感じました。㊥
- 仕事も生活も楽しむには、何かを変える勇気が必要なのかもしれません。と、いうことでカエルを紙面に隠しました。何匹見つけることができましたか？㊂
- 事業者はより働きやすい環境を作り、従業員はそれに応えて気持ちよく効率的に仕事をする。そんな職場であれば、おのずから業績も向上するのではと思います。㊕